

マニュアルを超えた電話応対検定にチャレンジしてみませんか?

電話応対技能検定(もしもし検定)4級

検定試験のご案内



もしもし検定は、電話応対などのビジネスシーンにおけるお客様応対のエキスパートとして即戦力となり得る人材の育成をめざしています。もしもし検定4級は、基礎研修を事前に受講しなくても筆記試験のみで受検可能です。筆記試験内容は3級と同じレベルです。皆様のお申し込みをお待ちしています。

検定の詳細はユーザ協会本部HP <https://www.jtua.or.jp/education/moshimoshi/>をご覧下さい。

日 時 2026年 3月 4日 (水) 13:30~14:10 (40分間)

※受付13:00~ 試験開始10分前までにお越し下さい。

会 場 NTT西日本和歌山支店 公園前ビル (和歌山市一番丁5番地)

検定料 1名 2,200円 (税込) ※申込締切後、請求書をメールで送付しますので期日までにお支払下さい。

出題範囲

出題数 (四肢折一マークシート)	試験内容	合格基準
ビジネスマナー 6問 日本語 7問 コミュニケーションツール 2問 法的知識 2問 電話応対 3問 合計20問	*3級教育課程と同レベル • 教養ある社会人としての欠かせない人格的マナー • 話し言葉・聞くこと・話すこと・気遣うこと • 敬語と言葉づかいの基本、発生・発音の基本 • 電話と対面コミュニケーションの違い • 様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴 • 個人情報保護法(概要)、電話応対の基礎 • 電話の受け方掛け方・取り次ぎ方・伝言	70点以上

定 員 10名 (先着順)

申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXを送信いただか和歌山支部ホームページよりお申込み下さい。〈URL: <https://www.pi.jtua.or.jp/wakayama/>〉

申込締切 2026年 2月 20日 (金)

その他の 合否は後日(試験後約1ヶ月後)メールで受検者へお送り致します。合格者の方には、ご希望により4級カードを発行しますが、別途手数料として550円(税込)が必要です。
4級資格取得者が合格日より4年以内に3級を受検する場合は、次の項目が免除されます。
①3級の基礎研修8時間 ②筆記試験
※3級基礎研修の一部と電話応対の研修(合計7時間以上)十実技試験のみで3級を受検出来ます。

お問合せ 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 和歌山支部 TEL: 0120-20-6660

- ★もしもし検定4級検定試験は、全国で毎月第1水曜日(祝日の場合、第2水曜日)に実施しています。
 なお、和歌山支部での今後の開催日については、決まり次第「支部ニュース」・「ホームページ」等でお知らせします。
- ★「電話応対技能検定3・4級公式問題集」(日本経済新聞出版社)は、書店でお買い求めいただけます。
- ★各企業様の会議室での受検も出来ます(出張検定)。ご希望の方は事前にご相談下さい。

電話応対技能検定4級検定試験 受検申込書(2026年3月検定) FAX送信先: 073-432-7800

事業所(個人)名	会員区分 ※いずれかに		和歌山支部会員・一般
住所	〒		
連絡責任者	部署・役職	ご氏名	
	電話番号	FAX	
	メールアドレス		
受検者氏名(フリガナ)	受検者氏名(フリガナ)		
受検者氏名(フリガナ)	受検者氏名(フリガナ)		

FAX受信後、受付確認のご連絡をさせていただきます。

※本事業で知り得た情報については、本事業以外の目的では一切使用致しません。